

2018年3月5日

JR九州高速船株式会社

JR九州高速船(株)×AUSTAL 新型高速船(トリマラン)の建造契約の締結について

JR九州高速船株式会社(本社:福岡県福岡市、代表取締役社長:水野 正幸)は、2017年12月8日付プレスリリース「『日韓航路向け三胴船に係る合意書』の締結について」においてお知らせいたしましたとおり、世界的な高速船の造船会社である AUSTAL 社(本社:オーストラリア西オーストラリア州)と日韓航路をメインとする新型高速船の建造に向けて協議を行ってまいりましたが、2月28日付で最終合意に至りましたのでお知らせいたします。

なお、同日、オーストラリア AUSTAL 社において、在日オーストラリア大使館のリチャード・コート大使、在パース日本国総領事館の平山達夫総領事のご臨席のもと、AUSTAL 社のジョン・ロスウェル会長、デイビッド・シングルトン最高経営責任者(CEO)、当社代表取締役社長の水野 正幸にて新型高速船の建造契約の締結式を開催いたしましたのであわせてお知らせいたします。

1. 新型高速船の概要

- ・船 型: 三胴船(トリマラン)、全長 83m
- ・所要時間: 福岡～釜山 約3時間40分(運航速度 37ノット)
- ・就航時期: 2020年7月就航予定
- ・定 員: 502名
- ・建造費用: 5,260万米ドル
- ・特 徴: 回遊性のある船内空間を提供するとともに、売店や免税店の充実を図り、安全と快適さを両立させることで、新しく楽しい船旅の実現を目指します。
デザインは、「ななつ星 in 九州」及び「JR KYUSHU SWEET TRAIN 或る列車」など多くの JR 九州の列車を手掛けてきた水戸岡 鋭治氏に依頼しております。

<新型高速船の外観イメージ>



2. AUSTAL 社の概要

- 会社名: Austal Ships Pty. Ltd. (豪 AUSTAL)
- 代表者: Mr. David Singleton(デイビッド・シングルトン氏), Chief Executive Officer
- 概要
 - ・2018年に創立30周年を迎える。本社はオーストラリア・西オーストラリア州 Henderson
 - ・54ヶ国約100社に対し商業及び防衛用アルミ船300隻以上を建造(単胴船、双胴船、三胴船)
 - ・1998年12月、オーストラリア証券取引所上場
 - ・売上高13億AUD(2017年)